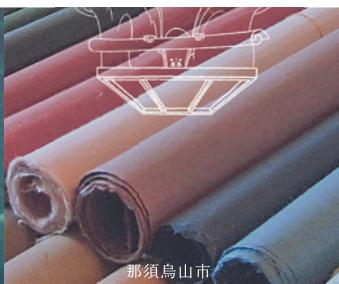




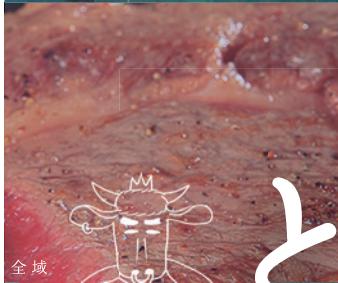
大田原市



那須烏山市



小山市・下野市・上三川町・壬生町



全域



日光市



日光市



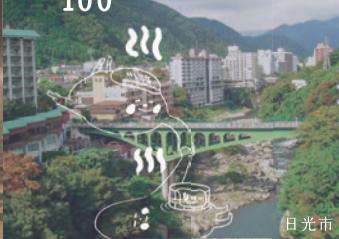
日光市



14
100

百

栃木県をもっと知りたくなる $\frac{14}{100}$



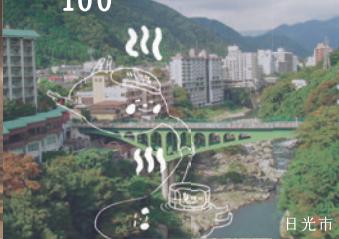
真岡市



足利市



宇都宮市



日光市



塩谷町



佐野市



鹿沼市



栃木県民が大切にしたい
自慢できる 100 の魅力

とちぎの百様



「とちぎの百様」
もっと知りた
く
14
100

「とちぎの百様」

ひやく さま



とちぎの「百様」と
宿している

栃木県

「とちぎの百様」つづらのは、様々なジャンル（とちぎの誇る「歴史・文化・人物」、とちぎの美しい「自然」、とちぎの絶品「グルメ」、とちぎの楽しい「観光・レジャー」など）から選りすぐられた、地域資源のことなんさ。これらの地域資源はみんな、栃木県をまあしず愛する人たちからの愛着を糧に生きてつから、はあしもつと多くの人たちとの絆を深めたいと願つて、「とちぎの百様」になつたんさ。

このパンフレットでは、栃木県をもつと知りたくなるような「とちぎの百様」を選定したかんな。それに、栃木県民は知つていてるけれど、県外の人は知らないであろう豆知識。栃木県民もへえーとなる情報もたくさん載せたべ。とにかく栃木県はいいとこだかんな。ぜひ、遊びに来てくれつけ？



栃木県民が大切にしたい
自慢できる 100 の魅力

とちぎの百様

足利学校は、日本で最も古い
学校であり、室町時代から戦国
時代にかけて関東では誰もが

栃木県では雷を「雷様」というように、「様」を付けて「敬意」や「親しみ」などを表すことがあります。そこで、後世に残しない、大切にしたい、そして自慢できる本県の100の地域資源を「とちぎの百様」と名付けました。



「足利学校跡(聖廟および付属建物を含む)」は、
大正10年、国の史跡に指定された。



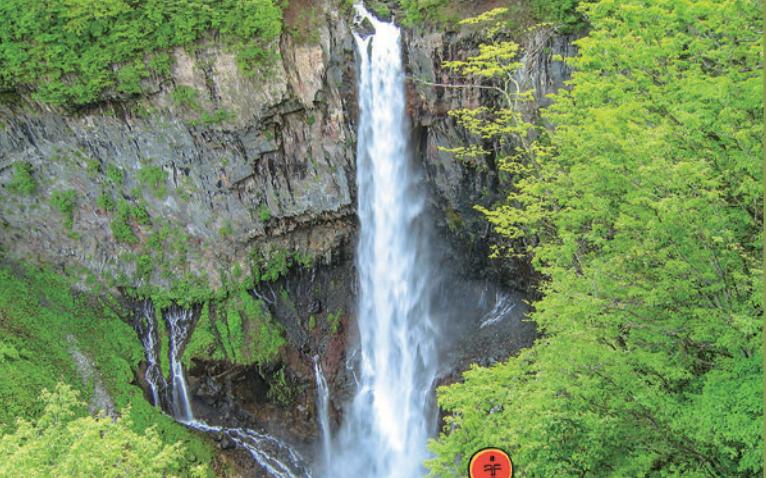
1
100

門をくぐれば、日本最古の学校に浸る

史跡 足利学校様

憧れる最高学府でした。創建については、奈良時代とも、平安時代ともいわれており、室町時代の十五世紀半ばに関東管領である上杉憲実が再興に努めています。その様子は、日本に初めてキリスト教を伝えたイエズス会の宣教師フランシスコ・ザビエルにより、「日本国中最も大にして、最も有名な坂東の大学」と世界に紹介されています。

また、史跡足利学校跡を含む「近世日本の教育遺産群」学ぶ心・礼節の本源」「足利市（栃木県）、水戸市（茨城県）、備前市（岡山県）、日田市（大分県）によつて構成」として、近代教育制度の導入前から、武士のみならず、多くの庶民も読み書き・算術ができる、礼儀正しさを身につけるなど、高い教育水準を示していたストーリーは、平成二十七年、文化庁より「日本遺産」に認定されました。



【華厳ノ滝】日本三大名瀑とは、日光の「華厳ノ滝」の他、熊野の「那智の滝」、奥久慈の「袋田の滝」を指すといわれている。



四季折々の日光の大自然に感動

日光の絶景様

(華厳ノ滝、いろは坂、中禅寺湖、竜頭ノ滝)



【上／竜頭ノ滝】【下／いろは坂】下り専用の第一いろは坂と上り専用の第二いろは坂があり、合計48か所もの急カーブがあることから「いろは48文字」にたとえてこの名がついた。



【中禅寺湖】遊観船で手軽にクルーズを楽しむことができるほか、ボートの貸し出しサービスなどがある。

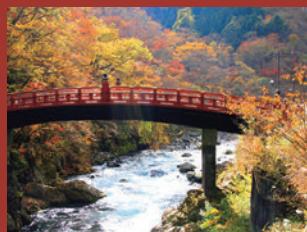
「日光を見ずして結構というなかれ」という格言めいた言葉が生まれるくらい、日本屈指の観光地として知られる日光には、多くの人の心を惹きつけてやまない“いくつもの絶景”が存在します。まず、日光市街と中禅寺湖・奥日光を結ぶ観光道路「いろは坂」では、途中標高差四四〇メートルの徐々に変わっていく景色や、展望台からの抜群の眺めが楽しめます。「いろは坂」を登った先にある「華厳

ノ滝」は、日本三大名瀑のひとつとしてあまりに有名。高さ九十七メートルを勢いよく一気に流れ落ちる様子は、思わず息をのむほどの迫力です。「華厳ノ滝」の上流にある「中禅寺湖」は、かつて各国の大使や外交官の避暑地として賑わったところ。この「中禅寺湖」の上流に位置する「竜頭ノ滝」は、滝っぽ近くの大きな岩によつて水の流れが二分された様子が竜の頭に見えることから「竜頭」という名がついたと言われています。

良縁のパワースポット!
「花家体」で飾られた弥生祭も必見



日光二荒山神社様



【神橋】山口県錦帯橋、山梨県猿橋とともに、日本三大奇橋のひとつに数えられる。

開山1250年の神仏習合の靈山。
家光公靈廟大猷院もある



日光二荒山神社は、靈峰とあがめられし二荒山（男体山）を御神体山と仰ぎ、日光の山岳信仰の拠点として古くから崇拜されている神社です。いろは坂や華厳ノ滝も含まれる広大な神域を誇り、日光山内の入口を飾る木造の美しい橋「神橋」もまた、日光二荒山神社の建造物です。平成十一年、「日光の社寺（日光東照宮、日光山輪王寺、日光二荒山神社）」として、世界遺産に登録され、日光二荒山神社は、建造物二十三棟が、世界遺産に登録されています。また主祭神「大己貴命」は、招福や縁結びの神様で、近年、縁結びのパワースポットとして人気が高まっています。

日光山輪王寺には、「輪王寺」という建物があるわけではなく、本堂（三仏堂）・大猷院・慈眼堂・常行堂・大護摩堂・護法天堂・四本龍寺などのお堂や本坊、さらに関東一大靈場として栄え、江戸時代には三代将軍家光の「大猷院」が建立されるなど隆盛を極めました。

なお、日光山輪王寺の建造物は、国宝である「大猷院」を含め四十棟が世界遺産に登録されています。

日光山輪王寺には、「輪王寺」という建物があるわけではなく、本堂（三仏堂）・大護摩堂・護法天堂・四本龍寺などのお堂や本坊、さらに関東一大靈場として栄え、江戸時代には三代将軍家光の「大猷院」が建立されるなど隆盛を極めました。

【上／本堂（三仏堂）】約50年ぶりの大修理工事（平成19～30年度・予定）が行われている。
【中／国宝の大猷院】
【下／日本庭園逍遙園】



祭りに繰り出される彫刻屋台のうち、江戸時代に建造された13台と当時の彫刻をつける1台の合わせて14台が、鹿沼市の有形文化財に指定されている。

ひらぎの百景
5
100

数々の豪華彫刻屋台とお囃子の華麗な競演

鹿沼彫刻 屋台まつり様



称したといわれています。

これは十月の第二土・日、二日間行われる今宮神社の例祭で、二十数台の彫刻屋台が市街地を練り歩き、「ぶつつけ」と呼ばれるお囃子の競演が行われます。ちなみに今宮神社は、七八二年の創立が伝えられ、日光二荒山神社の分社的

性格をもち、日光山鹿沼今宮権現と

引く「踊り屋台」から発展したものと言われていて、元々は氏神へ奉納する芝居や踊りのための移動舞台でした。前面を豪壮で緻密な彫刻で飾られ、豪華絢爛、莊厳華麗な様子から、「動く陽明門」ともいわれています。

鳥山和紙が歴史に登場したのは奈良時代の頃で、鎌倉時代には「那須紙」という呼び名で全国に知られていました。江戸時代になると、農作業の合間に、約九十軒もの家が生産していたと言われています。

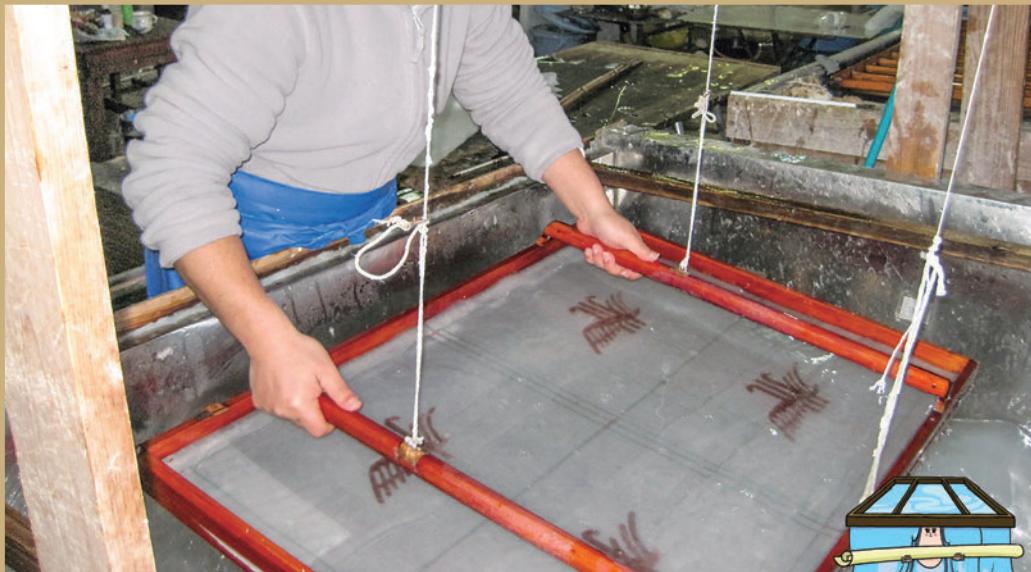
くわきの百
6
100

厚く丈夫で、
県内外の卒業証書にも使われている

鳥山和紙様



照明器具や人形、小物入れ、封筒など、鳥山和紙の風合いを活かしたモダンな製品がいろいろつくられている。



最上級の手漉き紙、鳥山和紙に使用している那須楮は、日本で最も優良な楮といわれている。



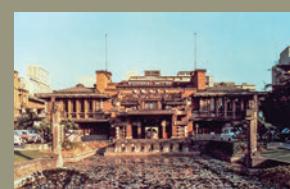
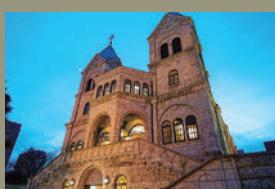
帝国ホテルや松が峰教会でも使われた
重厚で温かみのある建築材



大谷石様



【大谷石地下採掘場跡(巨大地下空間)】野球場が一つ入ってしまうほど広さがあり、古代の神殿にもたとえられる幻想的な佇まいを醸し出す。近年、神秘的な雰囲気や音響の良さが評価され、コンサートや美術展、演劇、またTVドラマや映画のロケ地としても利用されている。



【左／松が峰教会】
【右／昭和30年頃に撮影された旧帝国ホテル】

宇都宮で産出される大谷石は、「おおやいし」と読みます。街のあちこちに大谷石で造られた石壠や倉庫(石蔵)が見られました。また、栃木の風景の特徴と言えるでしょう。軽く、加工がしやすく、質感も高いため、建造物の壁面や床などにも使われる事も多く、旧帝国ホテル(フランク・ロイド・ライト設計)の大谷石によるロマネスク・リヴァイバル建築です。

大谷石の成分は、珪酸・第二酸化鉄・酸化アルミニウム・酸化マンガン・酸化マグネシウム・酸化カリウム・酸化ナトリウムなどで、埋蔵量は約六億トンと推定され、宇都宮市大谷町を中心にして東西二キロメートル、南北五キロメートルにわたり採石されています。



【川治温泉】「鬼怒川温泉」と比べると大きな施設は少ないが、それを風情として好まれる方も多い、景勝地「龍王峠」へ続く遊歩道が整備されており、気軽にトレッキングを楽しむことができる。



くらぎの百選
8
100

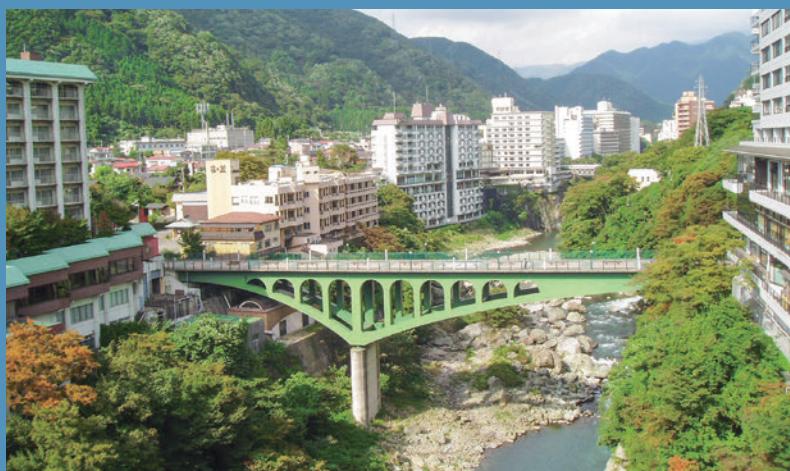
美しい渓谷沿いに広がる首都圏の奥座敷

鬼怒川・川治温泉様

鬼怒川の美しい渓谷沿いにあるふたつの温泉地は、「傷は川治、火傷は滝（鬼怒川温泉のこと）」と称され、それが個性が楽しめます。

「鬼怒川温泉」は、江戸時代に発見されたといわれ、日光の寺社領であつたことから日光詣帰りの諸大名や僧侶たちだけが利用を許されたといふ、大変由緒正しき温泉です。明治時代に一般開放されてから、たくさんの観光客が訪れるようになり、箱根や熱海と並んで“東京の奥座敷”と呼ばれていました。

そして「川治温泉」は、鬼怒川温泉のもつと上流、男鹿川と鬼怒川が合流する渓谷に佇む、静かな温泉郷です。発見されたのは十八世紀前半の享保年間といわれてあり、会津街道の宿場町や湯治の場として、古くからたくさん的人に愛されてきました歴史を持っています。



【鬼怒川温泉】美しい鬼怒川の渓谷沿いに、旅館やホテルが建ち並ぶノスタルジックな雰囲気の温泉街で、秋になると、鮮やかに色づいた紅葉が圧巻。周辺にはテーマパークも多く、年間200万人以上の宿泊客が訪れる。

の百
レ^{とちぎ}
9
100

全国規模の品評会で
度々日本一に輝くブランド牛肉

とちぎ和牛様

栃木県が誇るブランド牛肉
「とちぎ和牛」を名乗ることが
できるのは、栃木県で育てられた
黒毛和牛の中でも、A・B4等級
以上に格付けされた枝肉に限ら
れます。血統が明確な黒毛和種の
子牛を清潔な環境の中での、指定
生産農家が一頭一頭、丹精こめて
大切に育てあげる牛たちは、全国
のブランド牛と比較しても、質と
量のどちらにも優れており、全国
規模の品評会で、ここ数年で最高

位賞を四回も受賞するなど、正に
“日本一”の銘柄牛と呼ぶにふさ
わしい評価を得ています。

中でも、さらに厳しい基準を
クリアした究極のプレミアム
ブランドが、とちぎ和牛「匠」
です。年間出荷頭数 約三、三
〇〇頭を誇るとちぎ和牛です
が、「匠」を名乗れるのはその



「とちぎ和牛」のサンが美しく入った霜降肉は、キメが細かく、ふわっと柔らかく、とろけるような旨みと甘みが広がり、すき焼き・ステーキなどのメニューで、ワンランク上の味を約束してくれる。





6～8kgの夕顔の実1個から、150～200gのかんぴょうができる。



しちきの百葉
10
100

生産量日本一！栃木自慢のヘルシー食材

かんぴょう様



栃木県民にとってかんぴょう巻きは、とてもなじみ深い巻き寿司で、家庭でもよく食べられてきた。

国産かんぴょうの生産量のなんと約九十八%が栃木県産。まさに栃木県の代名詞的な食材といえるかんぴょうですが、そもそも「かんぴょうとは何か?」、あなたはどう存知でしょうか?

かんぴょうを漢字で書くと干瓢。干す瓢。瓢とは、夕顔やひょうたんの総称ですが、つまりかんぴょうとは、夕顔の実をひも状に裂いて天日で干したものになります。三〇〇年の歴史を誇り、江戸時代には高貴な方々に珍重されたと伝えられ、現代でもお寿司のかんぴょう巻きや太巻き、煮物や炊き込みご飯などに用いられています。

また、カルシウム・カリウム・リン・鉄分・食物繊維などが多く含まれ、低カロリーで、膨張性が高いことから、ダイエットにも適したヘルシー食材としても知られています。



青竹打ちの麺は、中の気泡
が多いため熱伝導が良く、
短い時間で茹で上がり、腰
の強いなめらかな舌触りが
楽しめるという特徴がある。

11
100

あっさりスープとツルツル麺がくせになる

佐野らーめん様

青竹打ちの麺は、中の気泡
が多いため熱伝導が良く、
短い時間で茹で上がり、腰
の強いなめらかな舌触りが
楽しめるという特徴がある。

あっさりスープとツルツル麺がくせになる

佐野らーめんの主流は、あっさり醤油に青竹で
打つツルツル麺で、毎日食べても飽きが
来ないラーメン」と評され、永く佐野市民
に愛されてきました。ゴルフ客が「コミ
で伝え、評判を呼んだのがきっかけと
なり、町おこしとして昭和六十三年
「佐野らーめん会」が発足し、スープ
はもちろんのこと、素材から盛り付
けなど独自のアイデアと研究を重
ねてともに競い合い、現在、佐野市
には二〇〇件以上ラーメン店
がひしめき合っ
ています。そし
て、それらの店
それぞれが、個
性豊かなこだわりのラーメンを提
供しており、主流のあっさりスープ
とツルツル麺以外にも、店によつて
豚骨を用いたり、塩や味噌のラーメン
があつたりと、まさに味の百花繚乱と
いうべきラーメン文化が広がります。市
内のいたるところで、赤い佐野らーめん会の
のぼりがはためいており、その店内で
「佐野らーめんマップ」を配布していきますので、
ぜひあなたの好みの一品を見つけてください。



関東地方で最も有名なご当地ラーメンのひとつ、
佐野らーめんの主流は、あっさり醤油に青竹で

打つツルツル麺で、毎日食べても飽きが
来ないラーメン」と評され、永く佐野市民

に愛されてきました。ゴルフ客が「コミ

で伝え、評判を呼んだのがきっかけと

なり、町おこしとして昭和六十三年

「佐野らーめん会」が発足し、スープ

はもちろんのこと、素材から盛り付

けなど独自のアイデアと研究を重

ねてともに競い合い、現在、佐野市
には二〇〇件以上ラーメン店

がひしめき合っ

ています。そし

て、それらの店

それぞれが、個

性豊かなこだわりのラーメンを提

供しており、主流のあっさりスープ

とツルツル麺以外にも、店によつて

豚骨を用いたり、塩や味噌のラーメン

があつたりと、まさに味の百花繚乱と

いうべきラーメン文化が広がります。市

内のいたるところで、赤い佐野らーめん会の

のぼりがはためいており、その店内で

「佐野らーめんマップ」を配布していきますので、

ぜひあなたの好みの一品を見つけてください。



架線や架線柱が無いので、いろいろなアングルから美しい景色の中を疾走する蒸気機関車の姿を撮影することができる。

真岡鐵道は、栃木県の茂木駅と茨城県の下館駅の四十一・九キロメートルを結ぶ非電化ローカル線で、ディーゼルエンジンで走る機関車や気動車のほか、蒸気機関車C11とC12が、「SLもおか号」として毎週末走ることで知られています。路線沿いの里山には、のどかで美しい田園風景が広がり、満開の桜や新緑、可憐なコスモスや雪景色など、車内外とも、一年中バラエティ豊かな魅力を見せてくれます。車内から景色を楽しむのはもちろん、写真撮影に訪れるファンも少なくありません。

また、真岡駅は、巨大なSLの姿をしており、9600型蒸気機関車（大正時代生まれ）や国鉄時代の貴重な車両やローカル線で活躍した車両などの展示が行われています。

のどかな風景の中を走る
SLが絵になる

真岡鐵道様





世界最大級の淡水魚ビラルクーザシルバーアロワナが泳ぐチューブ型トンネルでは、まるでアマゾン川に潜ったかのような臨場感を体験することができる。



世界の淡水魚と触れ合える
体験型水族館

なかがわ 水遊園様



栃木県唯一の水族館であるなかがわ水遊園は、那珂川をはじめとする栃木の美しい清流に棲む淡水魚や世界の川に生息する三〇〇種二万尾の魚たちを観賞することができる、日本最大級の「川の水族館」です。実際の川の様子を忠実に再現した「那珂川ゾーン」では、こもれ日がめらめら水中をめたりと泳ぐニッコウイワナやアユの様子を眺めることができます、「世界の川ゾーン」

では、世界最大級の淡水魚ビラルクーザシルバーアロワナが悠然と泳ぐ様子を「水中から」覗くことができるなど、非常に体験性が高い展示になっています。

また年間を通して一〇〇以上のさまざまなイベントが開催され、心に残る体験が得られることも、なかがわ水遊園の特徴です。訪れる際は事前にホームページなどでイベントスケジュールをチェックすることをおすすめします。



全国名水百選の認定を受けた、
清冽な湧水群

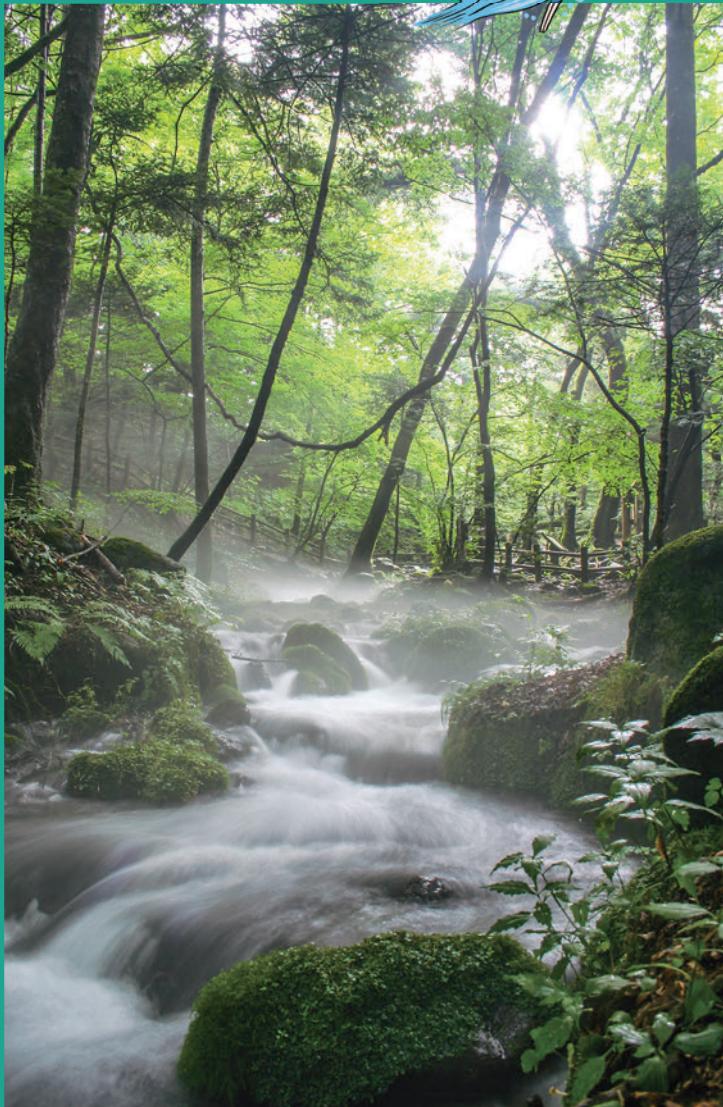
尚仁沢湧水様



栃木県塩谷町が誇る名水「尚仁沢湧水」は、樹齢数百年ともいわれる原生林から湧き出ており、深い緑の中を幾筋もの川や滝へと姿を変えながら、こんこんと流れる様子は絵画のように美しいといわれています。湧水量は、日量六五、〇〇〇トン。四季を通じて水温が十一℃前後と一定しているため、冬でも凍結するこ

とがありません。昭和六十年に、「水環境保全状況が極めて優良である」として、環境庁より名水百選の認定を受けた、名水中の名水で、ひと口飲めばその違いに多くの方が気づくことでしょう。

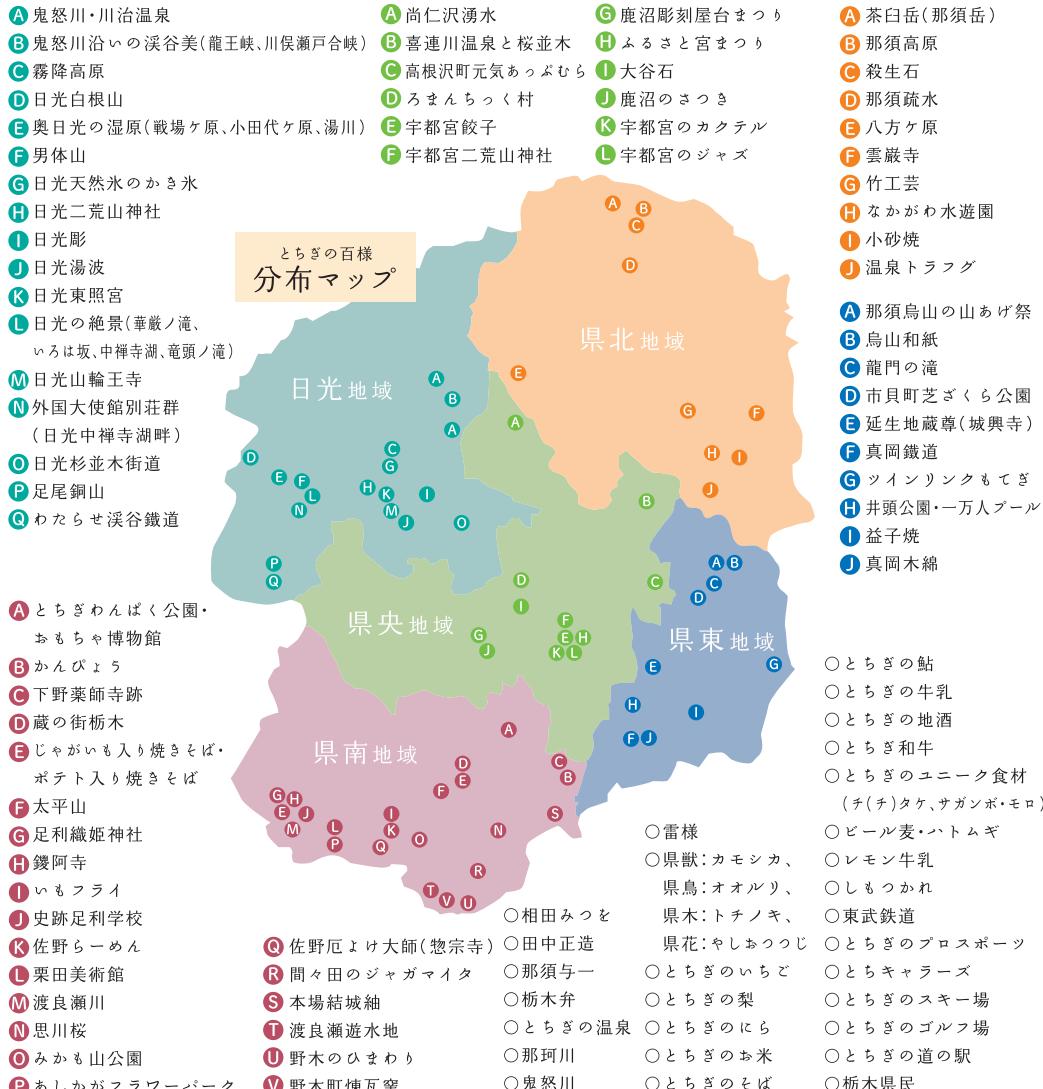
この美しい風景と名水「尚仁沢湧水」をぜひ五感で見て・聴いて・空気を感じ・触って・味わうご体験ください。



※「尚仁沢名水パーク」には、源泉から直接導水している水汲み場があり、持ち帰ることができます。生水のため、取り扱いは各自の責任を以て行うようアナウンスされています。



とちぎの百様たちはここにいます!



栃木県までのアクセス

- 鉄道で** >>> JR 東京～宇都宮(東北新幹線)約50分 ○東京～那須塩原(東北新幹線)約70分
東武鉄道 ○浅草～東武日光(特急けいごん)約110分 ○浅草～鬼怒川温泉(特急きぬ)約120分
○新宿～日光(JR・東武相互乗り入れ)約120分 ○新宿～鬼怒川(JR・東武相互乗り入れ)約130分
- バスで** >>> 関東バス ○成田～宇都宮(マロニエ号)約2時間50分
- 車で** >>> 東北自動車道 ○東京～宇都宮約135km ○東京～那須約185km 日光宇都宮道路 ○宇都宮～日光約25km

とちぎの百様オフィシャルホームページ ►►► www.100sama.tochigi.jp

